



稲高だより

静岡県立稲取高等学校

令和3年4月15日

第1号（通算131号）

まこと いっくしみ つとめる
「誠 愛 力」

令和3年度 静岡県立稲取高等学校 入学式

令和3年4月8日(木)、最後の桜の花びらが舞う穏やかで春らしい晴天の下、本校体育館にて令和3年度入学式が行われました。新入生呼名では、真新しい制服に身を包んだ新入生が、担任より一人ひとり呼名されました。例年ならば、大きな声で返事が返ってくるのですが、今年度は新型コロナウイルス感染症対策として、起立のみの呼名となりました。その後、三枝美保子校長より新入生58名の入学が許可されました。

校長式辞

新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。私ども教職員、在校生一同、心より歓迎いたします。また、保護者の皆様、お子さまの晴れの御入学を心よりお祝い申し上げます。

昨年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、中学三年生としての一年間は大変厳しい環境だったのではないかと思います。マスク越しの日常生活、さまざまな制約を余儀なくされた教育活動など、憤りや不安を抱えたこともあったことでしょう。そのような状況にありながらも、中学校での学びを続け、自分の進路実現のために努力してきた皆さんに心から敬意を表します。また、お子さまを懸命に支えてこられた保護者の皆様も今日の日の喜びは格別なのではないかと思います。

さて、本校は、大正八年、地元の青年たちに、地域社会の一員として貢献できる力を地元で育みたいという願いにより、実業補習学校として設立されました。地域の人材育成に対する意欲と熱意は、百年を超える今も、地域に支えられ、地域とともに歩む学校として受け継がれています。そして、本校に入学する皆さんに、設立当時の思いの込められた本校の校訓「誠(まこと)」、「愛(いっくしみ)」、「力(つとめる)」についてお話したいと思います。「誠(まこと)」とは、信念を持って「正しさを求める」という、学びの持つ力を意味します。「愛(いっくしみ)」は「周囲の人に対する深い思いやり」を持ち、得た知識や力を人々のために活かすという学びの意義を示します。そして「力(つとめる)」は、どんな困難があろうとくじけずに「粘り強く学び続ける」姿勢の大切さを説いています。校訓「誠・愛・力」のもと、百年以上の長きにわたり、社会に必要な力を育み続けてきた稲取高校で学ぶことに誇りを持ってほしいと思います。

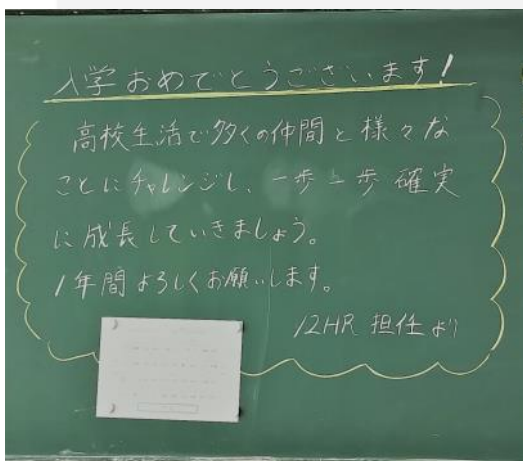
また、先輩たちが稲取高校の魅力として語っているのは、「自分の中にあるまだ見たことのない自分」を見つけられるというこ



鈴木涼雅君（稲取中学出身）の 入学者宣誓

とです。江戸時代の末に、伊豆下田に來航したペリー艦隊の黒船でアメリカへの密航計画を実行したことで知られる吉田松陰は、「自分でも気づかない自分の中の可能性」を「未見の我」と表現したと言われています。そして、「未だ見たことのなかった自分を目指しなさい。心は熱く、一生に一度くらい本気でやってみなさい。必ず達成します。運命を作りなさい。」と語っていたそうです。誰にも未知の可能性はあります。しかしそれは、自ら鍛え、磨かなくては伸ばすことはできません。何かの本気に取り組み、たくさんの人たちと関わり、視野を広げ、自分を深く見つめ直すことで、自分の気付かなかった個性、才能、強みを見つめることができるのです。本校には授業はもちろん、学校行事や生徒会活動、部活動、地域との交流等、多様な学びが用意されています。その学びは義務教育と比べてはるかに深く、広い世界とつながっています。「未見の我」に出会うために、ぜひ、三年間心熱く、本気で取り組んでほしいと思います。入学したばかりの皆さんにとっては、想像もできない遠い道のりのように思えるでしょうし、たどり着くまではつらく苦しいことの連続だと思います。しかし、信じて努力すれば、きっと、先輩たちの語っていたことが理解でき、同じように後輩に魅力を語る日が来るはずですよ。私達も皆さんを力の限り応援します。

最後になりましたが、保護者の皆様には、お子様を温かく見守っていただき、心熱い本気の挑戦を後押ししていただければ幸いです。また、地域の皆様には、本校の教育活動に対し、引き続き御支援、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。以上を持ちまして式辞といたします。



西尾祐希先生によるクラスへの想い

令和3年度の学年目標

4月より新年度が始まりました。稲取高校では、各学年が学年目標を設定しています。各学年の主任に、目標とその理由について紹介してもらいました。

○1年生学年目標 「自律」

未来に誇れる自分であるために、自らを律して、節度ある豊かな学校生活を送ってほしいという思いからこの目標としました。「何事にも全力で取り組む」と、「ルールを守る」ことを一年部の約束事として、過ごしていきたいです。

(1年学年主任：伏見 悠磨)

○2年生学年目標 「努力」

稲高生として、勉強や、部活動、地域活動等での更

なる活躍を期待しています。「努力」は平凡な言葉ではありますが、この学年に最も身に着けてほしい力であると考え、この目標としました。

(2年学年主任：田力 秋洋)

○3年生学年目標「自立 ～覚悟をもって未来へ～」

高校生活最後の1年間は、卒業後の進路を決める大切な1年間となります。高校生活3年間の集大成として充実し後悔のない1年間を過ごしてほしいという思いと、特に高校卒業後に就職する生徒には今から社会人としての意識を持ってほしいという思いからこの目標を設定しました。

(3年学年主任：下山 順一)

新職員紹介

この4月より稲取高校に新しい職員が加わりました。よろしくお願いします。

・尾上 弘介

教頭です。下田高校から転任です。担当教科は、数学・情報です。



・伏見 悠磨

藤枝西高校からの転任です。担当教科は、数学です。1年部主任、11HR担任、男子バレーボール部副顧問を担当します。



・黒木 光

新規採用です。担当教科は、理科です。23HR副担任、女子バスケットボール部副顧問を担当します。



・瀬戸 菜摘

新規採用です。養護教諭です。学校全体の健康管理や保健の指導を担当します。



・八代 弘和

3月まで稲取高校の教頭を務めていましたが、この4月より副校長となりました。

・横山 かおる

・池田 恵

稲取高校の事務を担当します。

4月～5月の主な予定

- | | |
|-----------------|---------------|
| 4月19日(月)～23日(金) | 面接週間 |
| 4月23日(金) | 後援会役員会、PTA理事会 |
| 5月1日(土)～5日(水) | ゴールデンウィーク |
| 5月6日(木) | 朝礼 |
| 5月11日(火) | 生徒総会 |
| 5月18日(火)～20日(木) | 中間テスト |